

平成28年度 芦屋市立美術博物館 事業一覧

展覧会	日程	日数	観覧者数	その他	人数
具体美術協会/1950年代	4月16日(土)ー6月19日(日)	58	1,561	5,494	7,055
<p>・1954年、芦屋で誕生した前衛美術グループ、「具体美術協会」の1950年代を中心とした作品群を紹介。</p> <p>・ホールに白髪一雄の《どうぞお入りください》を収蔵以来初めて展示。元永定正の《作品(水)》を再制作。</p> <p>・同時開催「芦屋の歴史と文化財」第1期</p>					
・教育普及事業 その他					
種類 *グレートーンは写真有	名称	内容		日程	人数
びはくルーム	「誰かのためのシルクスクリーン」 講師:小出麻代(美術家)	シルクスクリーン技法を使って誰かに贈るための手ぬぐいを制作。		4/17(日)	32
びはくルーム	「浜辺のみやげ」 講師:中村裕太(美術家)	芦屋の浜辺や川沿いを散策し、貝がらや流木などの漂流物を組み合わせ、その土地のおみやげを作る。		4/23(土)	17
連携事業	美博寄席	近隣の自治会(松浜町・竹園町・伊勢町)との事業。今年で9年目を迎える。 出演:林染左・桂福丸・林家小梅		4/30(土)	150
ワークショップ ※	こどもツアー&ワークショップ (鑑賞と作品制作・未就学児)	展示を対話しながら鑑賞後、アルミホイルや色水などを使って作品を作る。		5/5(木)	18
ギャラリートーク	担当学芸員によるギャラリートーク	展覧会の解説「具体美術協会/1950年代」		5/7(土)	10
ワークショップ	あしやつくる場 「伊勢幼稚園 つくる場 てるてる坊主づくり」	「つくる場」当日の会場に装飾として飾る。		5/11(水)	90
ワークショップ ※	こどもツアー&ワークショップ (鑑賞と作品制作・小学生)	展示を対話しながら鑑賞後、アルミホイルや色水などを使って作品を作る。		5/15(日)	17
自主事業	あしやつくる場 「アートバザール (前庭)」	つくることから生まれる喜びや発見を共有できる空間の創出		5/21(土)	1,920
自主事業	あしやつくる場 「アートバザール (前庭)」	手作り市・食べ物・古書店・一箱古本市・音楽・パフォーマンス・そしてワークショップ。		5/22(日)	2,222
同学会	「具体美術協会」ゆかりの場所を巡るツアー	ルナホール、芦屋公園など		5/28(土)	10
講演会	「具体美術協会参加の頃から現在の制作まで」 講師:松谷武判(美術家・元「具体美術協会」会員)	具体メンバーの当時の制作の様子や松谷氏の活動についてスライドで紹介		5/29(日)	89
ワークショップ	美術博物館体験プログラム/ギャラリートーク	参加者が2日間に渡りギャラリートークの組立から実践まで挑戦。		6/5(日) 6/12(日)	2
※ 対話型鑑賞をスムーズに進めるため、初めての試みとして、未就学児と小学生に分けて募集。					



1階ホール展示



びはくルーム「誰かのためのシルクスクリーン」



こどもツアー&ワークショップ



あしやつくる場



松谷武判氏講演

展覧会	日程	日数	観覧者数	その他	人数
チャペックからチェコ・コミックまで 東欧の絵本大国「チェコ絵本をめぐる旅」	7月2日(土)ー9月4日(日)	57	6,706	1,959	8,665
<p>・チャペックなど草創期の巨匠から近年の作家までを日本との繋がりを含め紹介。</p> <p>・同時開催「芦屋の歴史と文化財」第2期</p> <p>・教育普及事業 その他</p>					
種類 *クレートンは写真有	名称	内容		日程	人数
講演会	「チェコ絵本の中の潮流:チェコ・コミックと日本のマンガ」 講師:パヴェル・コジーネク(チェコ共和国科学アカデミー・文学研究所)	チェコにおけるコミックの創成期から現代までの移り変わり、日本と異なる出版事情などについて、スライドを使い講演		7/2(土)	42
開会式				7/2(土)	73
団体鑑賞	甲南大学団体 講師:当館学芸員	甲南大学の2つのゼミが来館 展覧会(チェコ展)のギャラリートークを実施		7/9(土)	30
ギャラリートーク	担当学芸員によるギャラリートーク	展覧会の解説「芦屋の歴史と文化財」		7/9(土)	2
ギャラリートーク	担当学芸員によるギャラリートーク	展覧会の解説「チャペックからチェコ・コミックまで 東欧の絵本大国「チェコ絵本をめぐる旅」		7/16(土)	25
読み聞かせ	ミュージアム de えほんの会 協力:芦屋市立図書館、ボランティアグループ・ムギの会	芦屋市立図書館とのコラボ企画。親子を対象とした絵本の読み聞かせ		7/24(日)	25
研修会 ※※	先生のためのミュージアム活用術「モニタージュ写生」 講師:伊藤存(美術家)	聞き取った言葉をたよりに絵を描き、実際の風景と比較		7/30(土)	14
ワークショップ	「眠る動物を描こう!」 講師:マリエ・シュテンフォヴァー(本展出品作家)	展示鑑賞後、フロッタージュ技法を使ったりして、参加者オリジナルの絵本を作成		7/31(日)	34
びはくルーム	「夜の写真のワークショップ」 講師:飯川雄大(美術家)	南芦屋浜地域で夜の風景を屋外で撮影。写真集を作る。		8/6(土)	20
上映会	「チェコ・アニメの源流」 進行:当館学芸員	上映タイトル:『フィリックス・ザ・キャットの新たな冒険』、『いたずらウサギ』、『アリのフェルダ』など。		8/14(日)	123
ギャラリートーク	担当学芸員によるギャラリートーク	展覧会の解説「チャペックからチェコ・コミックまで 東欧の絵本大国「チェコ絵本をめぐる旅」		8/20(土)	22
びはくルーム	「コチラとムコウ in びはく」 講師:中島麦(美術家)	窓のムコウの景色を窓ガラスに写しとり、新しい風景の見方を提案		8/21(日)	47
ギャラリートーク	平成28年度神戸隣接市・町長懇話会	当館の展覧会を見学、ギャラリートーク(チェコ展)を実施		8/23(火)	30
ワークショップ	まがたまを作ろう 講師:当館学芸員	「芦屋の歴史と文化財」展観覧後、まがたま制作(小学生対象)		8/25(木)	16
博物館実習	神戸大学・武庫川女子大学・関西学院大学・同志社女子大学・京都造形芸術大学・大阪成蹊大学・愛知大学 担当:当館学芸員	主なカリキュラム ・資料取扱実習 ・調書作成実習 ・チームでの企画展立案		8/23(火)ー 8/27(土)	13
イベント	美博 夏祭り 当館スタッフ&博物館実習生	手作りのお店屋さん。前庭にて輪投げ・ヨーヨーづくり等 16:00ー19:00		8/27(土)	645
読み聞かせ	ミュージアム de えほんの会 協力:芦屋市立図書館、ムギの会	芦屋市立図書館とのコラボ企画。親子を対象とした絵本の読み聞かせ		8/28(日)	26
ワークショップ	まがたまを作ろう 講師:当館学芸員	「芦屋の歴史と文化財」展観覧後、まがたま制作(小学生対象)		8/28(日)	12
<p>※※ 「先生のためのミュージアム活用術」(みゅーかつ:文化施設による、美術館・博物館と学校の連携を考える研修会) 対象:美術館・博物館・文化施設で実施される教育活動に興味のある教職員、学芸員、文化施設職員など 主催:神戸・阪神間美術館・博物館連携プログラム実行委員会 参加施設:神戸アートビレッジセンター・横尾忠則現代美術館・竹中大工道具館・芦屋市立美術博物館・兵庫県立美術館・神戸市立博物館・明石市立文化博物館・神戸ファッション美術館・神戸市立小磯記念美術館・神戸ゆかりの美術館・BBプラザ美術館(11施設)</p>					



1階ホール展示



ミュージアム de えほんの会



ワークショップ「眠る動物を描こう！」



びはくルーム「コチラとムコウ in びはく」

展覧会	日程	日数	観覧者数	その他	人数
未知の表現を求めて—吉原治良の挑戦	9月17日(土)～11月27日(日)				
<ul style="list-style-type: none"> ・芦屋市立美術博物館と大阪新美術館建設準備室との共同企画 ・20世紀の前衛美術を代表する画家・吉原治良の回顧展 ・同時開催「芦屋の歴史と文化財」第3期 					
・教育普及事業 その他					
種類 *グレートンは写真有	名称	内容		日程	人数
ギャラリートーク	当館、大阪新美術館建設準備室担当学芸員によるギャラリートーク	展覧会の解説「未知の表現を求めて—吉原治良の挑戦」		9/22(木・祝)	20
講演会	「吉原治良—抽象への道」 講師:熊田司(和歌山県立近代美術館館長)	時代を遡りながら、画業の変遷をスライドを使い講演		10/1(土)	45
講演会	「師 吉原治良を語る」 講師:向井修二(元「具体美術協会」会員)	展示室での作品解説も交えながら、吉原治良との交流について講演		10/8(土)	31
ギャラリートーク	担当学芸員によるギャラリートーク	展覧会の解説「芦屋の歴史と文化財」		10/15(土)	3
鼎談	「吉原治良研究のこれからを考える」 平井章一(京都国立近代美術館主任研究員)・高柳有紀子(大阪新美術館建設準備室主任学芸員)・当館担当学芸員	吉原治良に関するこれまでの研究成果を各人がそれぞれ発表した後、三人によるディスカッションを行った。		10/23(日)	32
対話型鑑賞ワークショップ(予定)	キッズ!ファンタスティック☆ミュージアム(子供)	ナビゲーターと作品を対話しながら鑑賞、その後作品にちなんだ制作		10/30(日)	
対話型鑑賞ワークショップ(予定)	キッズ!ファンタスティック☆ミュージアム(大人)			11/5(土)	
自主事業(予定)	あしやつくる場 「アートバザール(前庭)」	つくることから生まれる喜びや発見を共有できる空間の創出 手作り市・食べ物・古書店・一箱古本市・音楽・パフォーマンス・そしてワークショップ		11/12(土)	
自主事業(予定)	あしやつくる場 「アートバザール(前庭)」			11/13(日)	
ギャラリートーク(予定)	当館、大阪新美術館建設準備室担当学芸員によるギャラリートーク	展覧会の解説「未知の表現を求めて—吉原治良の挑戦」		11/23(水・祝)	

未知の表現を求めて—吉原治良の挑戦



1階ホール展示



ギャラリートーク

①「1945±5 年」展

■兵庫県立美術館 平成 28 年 5 月 21 日 (土)～平成 28 年 7 月 3 日 (日)

■広島市現代美術館 平成 28 年 7 月 30 日 (土)～平成 28 年 10 月 10 日 (祝・月)
(貸出作品)

- ・吉原治良 《くちなしの花と貝殻》 1941 年 油彩・布
- ・仲田好江 《航空兵》 1943 年 インク、水彩・紙
- ・仲田好江 《題名不詳 (兵士たち)》 1943 年 インク、水彩・紙

②「ガラス絵 幻惑の 200 年史」展

■府中市美術館 平成 28 年 12 月 23 日 (金・祝)～平成 29 年 2 月 26 日 (日)
(貸出作品)

- ・小出樞重 《裸女 (赤いバック)》 1930 年 油彩、ガラス
- ・小出樞重 《ソファの裸女》 1930 年 油彩、ガラス
- ・小出樞重 「ガラス絵雑考」原稿 (寄託資料)

③「山田正亮展」

■東京国立近代美術館 平成 28 年 12 月 6 日 (火)～平成 29 年 2 月 12 日 (日)

■京都国立近代美術館 平成 29 年 3 月 1 日 (水)～平成 29 年 4 月 9 日 (日)
(貸出作品)

- ・山田正亮 《静物 No.51》 1952 年 油彩、布
- ・山田正亮 《Work C-75》 1960 年 油彩、布

④「ハナヤ勘兵衛の時代デェ!!」展

■兵庫県立美術館 平成 28 年 11 月 19 日 (土)～平成 29 年 3 月 19 日 (日)
(貸出作品)

- ・高麗清治 《無題》 1930 年頃 ゼラチンシルバープリント
- ・高麗清治 《無題》 1930 年頃 ゼラチンシルバープリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《帆船》 1932 (1994) 年 ゼラチンシルバープリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《夜明け》 1935 (1994) 年 ゼラチンシルバープリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《たそがれ》 1936 年 ゼラチンシルバープリント

- ・ハナヤ勘兵衛 《嬢ちゃんの御帰り》 1936 (1994) 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《神戸港風景》 1936 年頃 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《花》 1939 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《流れ》 1939 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《独楽のある静物》 1943 年頃 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《風景》 制作年不詳 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《淀屋橋にて》 1946 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《三人上戸》 1949 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《一瞬の瞑想》 1962 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《うぶ声をあげる》 1962 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《石佛(北条)》 1962 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《木のある風景》 1963 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《朝露いっぱい》 1967 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《早春(嵯峨野広沢池にて)》 1969 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《十津川》 1971 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《えのころ草》 1971 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《干しもののある風景》 1971 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《木津呂》 1972 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《朝の輝き》 1973 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《潮路》 1973 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《校庭の春》 1973 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・ハナヤ勘兵衛 《芦屋雨情》 1982 年 ゼラチンシルバークラウドプリント (寄託作品)
- ・紅谷吉之助 《無題》 1930 (1995) 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・紅谷吉之助 《無題》 1935 (1995) 年 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・松原重三 《無題》 制作年不詳 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・松原重三 《無題》 制作年不詳 ゼラチンシルバークラウドプリント
- ・コーナン 16 (カメラ) (寄託資料)

参考：平成 27 年度 所蔵作品貸出

- ・芦屋市谷崎潤一郎記念館：小出権重作品2点
- ・堺市立東文化会館ギャラリー：高岡徳太郎作品1点
- ・伊丹市立美術館：鷺見康夫作品5点 *具体作家
- ・碧南市藤井達吉現代美術館：小出卓二作品3点
- ・西宮市大谷記念美術館：松谷武判作品2点 *具体作家
- ・西宮市大谷記念美術館：正延正俊作品2点 *具体作家
- ・豊橋市美術博物館・川崎市岡本太郎美術館：今井祝雄作品1点 *具体作家
- ・大阪市立住まいのミュージアム：歴史資料(台所道具 2、竈、風呂道具) 4 点